

職場体験レポート

作成者

伊方町立伊方中学校

2年 氏名：兵頭 類



職場の紹介 みさき果樹園

創業：昭和43年
住所：八幡浜市保内町
特色：耕作放棄地を請負ったり、規格外みかんを買い上げたりと地域の農業に貢献している。
従業員：50人



こんな職場です！

愛媛県西端に位置し、北に伊予灘、西に宇和海。温州ミカンをはじめ10品種のみかんを15haの規模で生産しています。

事業所の写真



職場で体験したこと



まず、ゼリーの箱詰めをしました。1つの箱にゼリーを11個入れること、シールを決められた所に貼ることなど細かい作業でした。この作業では、速さと正確さが大切でした。丁寧にやることを心掛けました。

また、ベルトコンベヤーで流れてくる重さ10kgもあるみかんや柿の箱を、大きさ別に分けて並べていきました。箱がたくさんあり、とても疲れる作業でした。

みかんの選別では、傷がついているものを取り除きました。取り除いたみかんは、ジュースになることを初めて知りました。1つ1つ丁寧にしていると間に合わず流されたり、よく見ていないと見逃したりと大変でした。

最終日には、みかん畑に行きました。みかん畑は、とても広く、東京ドーム3.5個分あるそうです。とても広いので、消毒などの作業が大変だなと思いました。みか

んは沢山でできていました。みかんを採るときは、実から少し離れたところを切り、傷つけないように注意することを学びました。みかんを収穫するはさみは、実を傷つけないよう少し上に曲がっていることを教えてもらいました。みかんを収穫するまでは大変だけど、自分たちが育てたみかんを待っていてくれる人がいると聞き、やりがいを感じることができました。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

最終日、みかん畑に行き、収穫できたことがうれしかったです。そこでみかんを食べさせてもらいました。とても大きくて、おいしかったです。ゼリーの箱詰め作業では、一緒に作業をしていた方に褒めてもらったのでうれしかったです。

大変だったこと、失敗したこと

重さ10kgもあるみかんや柿の箱をたくさん運び、大きさ別に分けました。この作業は体力と集中力が必要で、一番大変でした。重たい箱を毎日運び分けているので、従業員の方はすごいなと思いました。

感想

働く人の姿から学んだこと

従業員の方は、自分の仕事が終わったらすぐに周りを見て、一人で作業をしているところや、空いているところがあれば、すぐに駆けつけて仕事をしていました。周りの状況を見て判断し、互いに協力していたのですごいなと思いました。僕も周りの状況を見て、判断して自主的に協力できる人になりたいです。

全体を通して学んだこと

みさき果樹園で職場体験をして、力仕事や細かい作業など、さまざまな種類の仕事があることを知りました。どの作業でも、みんなで協力して進めていかなければいけないことがわかりました。来年は、3年生になるので、僕もいろいろな活動でみんなと協力していきたいです。